



がんば

【第154号】

発行
島原市立第三
小学校育友会
編集
広報部
印刷
正光印刷

贈る言葉

校長 伊藤 吾

卒業生のみなさん、

卒業おめでとう

あなたと共に

人は一人では

生きていけない

だけど「私」は

誰にもかわれない

私の「わたし」と

あなたの「わたし」が

共に生きてく

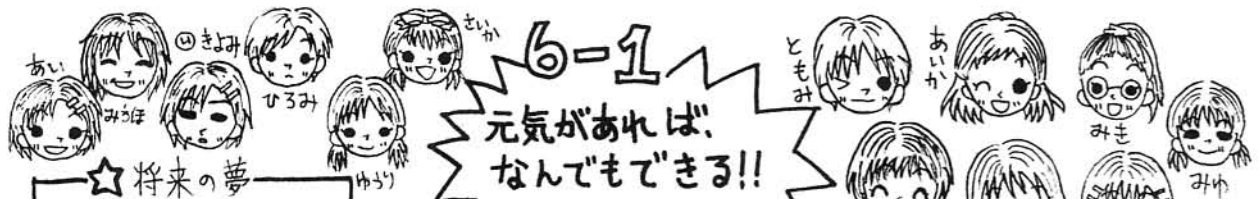
すばらしさよ

福永謙三



Growing Up!





6-1
 元気があれば、
 なんでもできる!!

☆ 将来の夢

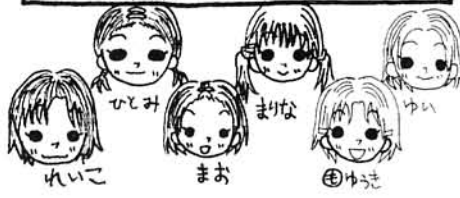
1位 スポーツ選手
 2位 保母さん
 決めていない
 デザイナー
 アーティスト
 3位 建築関係
 まんが家
 美容師

その他 新聞記者、パイロット、花屋
 レスキュー隊、法律家、コック
 薬剤師、化石発掘
 給料のいい仕事

☆ 宝物

1位 友達、家族
 2位 ゲーム、お金(笑)
 3位 プレゼントでもらった物
 ラケット

その他 めいぐるみ、ホカーの道具
 ミシン、自転車、宝石箱



☆ 6年間の思い出

1位 修学旅行
 2位 クラスレクレーション



楽しかった6年間

6-2
 しあわせはいつも
 じぶんのこころがきめる

◎宝物◎

1位 友達、家族
 2位 ゲーム、お金、本
 その他
 スパイク、水晶
 めいぐるみ
 韓国の笛

☆ 6年間の思い出

1位 修学旅行

◎将来の夢◎

1位 スポーツ選手
 2位 美容師
 お店を持つ
 デザイナー

その他 お笑い、ダンサー、医者
 ネイルアーティスト、パン屋
 漫画家、薬剤師、花屋
 インストラクター、先生
 ふつうに暮らす

1・2年生
むかしからのあそび

一年一組 のさき ゆみ
きょう、むかしからのあそびに
ちようせんしました。さいしよは、
できませんでした。でも、おじい
ちゃん、おばあちゃん、二ねん生
におしえてもらってじようずにな
りました。四月にはあたらしい一
ねん生がはいつてくるので、こん
どはわたしたちが二ねん生になっ
たら、いつばいおしえたいです。



一年二組 まつ田 なつみ
さいしよに、おばあちゃんたち
がお手玉を三つでして、じようず
でした。なんかいもしてからすご
いなーとおもいました。かたで
もやったらおんなじにいつばいし
ていました。だからしてみたら、
あんまりできませんでした。けど、
おばあちゃんにすぐできるよとお
しえてもらいました。



1年1組 はし本 ゆう大

一年三組 本田 みか
きょう、おじいちゃん、おばあ
ちゃんにきておしえてもらったよ。
まりつきのおばあちゃんがよく足
が上がつてたよ。すごいなあ、
わたしもじようずになりたいなあ
とおもいました。

二年一組 伊藤 ひろし
今日、はつびよう会がありました
た。たけうまや、たけとんぼをし
ました。たけうまはちよつといっ
たし、たけとんぼはかなりとんだ
のでうれしかったです。

二年二組 中村 もも子
むかしからのあそびで一番が
んばつたことは、一年生にはねつき
を教えたことです。一年生がはね
をうつたらできなかつたので、わ
たしは、「はねの黒いところを見
たら、できるよ。がんばればでき
るよ。」と言いました。はじめは
できなかつたけど、今はじようず
になったので、うれしかったです。

3年生
総合学習
「もつと知りたい
わたしたちの町白山」

三年一組 はま田 ゆかり
先おどりのことで、いろいろ調
べるのがむずかしかつたです。二
月六日の発表は、とつてもどきど
きしました。先おどりをおどるの
も、むずかしかつたです。わたし
は、そう合学習発表会で調べて、
とてもやくにたつたなと思いまし
た。先おどりをおどつてから、上
手になりました。

三年一組 望月 めぐみ
わたしは、「島原のむかし話」を
調べました。題名は「とうあんさ
んとへびよめ」というお話です。
一七九二年に大じしんが起きたと
書いてありました。そして、大つ
波が起きて大ぜいの人が死にまし
た。その時、「島原大へんひごめ
いわく」という言葉が生まれまし
た。



先おどりをおどっています

わたしは、むかし話についていろ
いろ知ることができて、よかつた
と思います。

三年二組 ひでしま ゆか
お地ぞう様を調べてみて、お地
ぞう様子どもを見守る神様だと
わかりました。町のことと思つた
のは、お地ぞう様は、子どもだけ
ではなく、町も守ると思います。

三年二組 高田 かずまさ
ぼくは、総合の発表をしました。
とても楽しかつたです。ぼくは、
いろいろなことをしらべました。
たとえば、わき水温せんだったら
「ここのわき水はのめますよ。」
と発表しました。ぼくは、発表し
たり聞いたりして、とても白山の
ことがわかりました。だから白山
の町を大切にしたいです。

4年生
学年レクリエーション
「ミニ運動会」

四年一組 松田 綾香
ミニ運動会で、私は「しつぽ取
り」が楽しかつたです。かずみち
やんのお父さんが「ワアア」と
言つたので、私はあすなちゃん
といつしよにげました。もう一度
したいなあと思いました。

四年二組 近藤 大地
親子レクリエーションで四つのゲ
ームがありました。一番おもしろ
かつたのは、しつぽとりでした。
また、したいです。

四年三組 村上 裕城
ミニ運動会でぼくが一番楽しか
つたのは、しつぽとりゲームとつ
き進めブルドーザーです。なぜか
という、二つとも協力できたか
らです。





五年一組 田原 なぎさ

ぜんざい会をして、わたしたちは、おもちをやくのがおそかったです。なぜかという、火をおこすのがおそくなったからでした。その日は、かぜがふいていて、なかなか火がつかないかったです。だから、おもちをたべるのもおそくて、みんながたべていて、私は「いなあく」と思いました。私もはやくたべたかったです。やけたけど、ちよつとこげてたところがありました。けど、おいしかったです。また作ってたべてみたいです。

五年一組 本村 隆幸

一月十九日、ぜんざい会がありました。せつめいがおわり、やつと七輪で火をおこすことになりました。最初、炭をひき、その上に新聞紙をおき、マッチで火をつけて最初



の点火だ。だったが、新聞に火がついただけだった。それで、何回かしたが、けつきよく火はつかない。そして、最終へいきの落葉作戦だ。そこらへんにおちているすぎの葉をつかって、やつと火がついた。そのあと、もちをやき、ぜんざいをたべた。おいしかった。またしたい。

五年二組 江川 実里

七輪で、おもちをやくのは、家でやくより何倍も大変でした。(といっても、うちではたいいていだけけど)でも、そのかわり家で食べるのよりおいしくかんじました。家では一個でおなかいっぱいになるのに、七輪でやいたおもちは、二個たべてもものたりなかつたです。

五年二組 入江 洋規

さいしよ、火をおこすのに時間がかかりました。だけど、あさみさんのおばあちゃんはずこかったです。すぐに火がつかしました。火がついた時、とてもうれしかった

です。次にもちをやきました。いつときしたら、ほかの人もちがふくれました。ほかのもの、そのあとふくれました。ぜんざいといっしょに食べると、おいしかったです。とても楽しかったです。



【結果】

一組 二時間十七分四十一秒
二組 二時間十七分 十四秒



白山地区

家庭教育学級講演会

於 島原市保健センター

研修部長 上田 武寛

昨年十月に、三小広報部で子育てに関するアンケートを行い、それをもとに研修部で代議員の方を対象に討論会を開催しました。そ

の時のテーマとして反抗期の対応、友人関係やゲームなどの子どもを取り巻く環境等についての意見がたくさん出ました。今回はその内容をふまえて、現在、島原市教育委員としての市の教育にご尽力されている宮崎金助先生をお迎えして講演会を開催しました。宮崎先生は自分が書かれた論文や愛娘の美奈さんの話や、親の真剣さが子育てに関わってくる話を約一時間聞かれて、会場に訪れた約七十名の保護者は熱心に聞き入っていました。宮崎先生は最後に、教育の心は愛情・意欲・美しい言葉・笑顔・思いやりが大切であるというお話をされました。



綱引き大会

12/16

【低学年・保護者の部】

優勝 白土桃山
二位 湊 町
三位 浦田元船津A

【高学年の部】

優勝 津町有馬船津A
二位 白土桃山
三位 新山一丁目A



編集後記

「いいことがあるから笑うのではない、笑うからいいことがあるのだ。」この言葉を見たとき、心がほんわかとなりました。親にとつての「いいこと」は、やはり子どもの成長でしょう。その成長の節目となる一年が終わろうとしています。成長を喜ぶ笑顔が溢れる季節ですね。

さて、今回の「がんばん」が本年度、最終号となります。皆様の御協力のお陰で、一年間の活動を無事終えることができました。本当にありがとうございます。

(大島)